

PROS・PRIME第11回学術シンポジウム

難病のプロテオ医学研究2023

日時：令和6年3月6日(水) 13:00~17:30

場所：愛媛大学南加記念ホール(愛媛県松山市文京町3番)

13:00~13:05 挨拶 愛媛大学プロテオサイエンスセンター長
プロテオインタラクトーム解析共同研究拠点長 澤崎 達也

13:10~14:00 「光をくすりへ!?:
特別講演1 光受容タンパク質ロドプシンによる生命機能制御とその応用」
須藤 雄気(岡山大学学術研究院医歯薬学域(薬学系)・教授)

14:00~14:50 「The structure and evolution of haemoglobin」
特別講演2 Jeremy Tame(横浜市立大学 創薬基盤部門・教授)

14:50~15:20 「DNA障害型抗がん剤の感受性増強因子SLFN11の
講演 分子メカニズムの理解」
藤原 昂平(愛媛大学プロテオサイエンスセンター・研究員)

15:20~15:40 ~休憩~

15:40~16:30 「植物のクロマチン動態制御と
特別講演3 エピジェネティック・プライミング」
松永 幸大(東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授)

16:30~17:20 「生物機能を活用した難治性疾患治療の新時代」
特別講演4 嘉糠 洋陸(東京慈恵会医科大学 熱帯医学講座・教授)

17:25~17:30 閉会の挨拶 愛媛大学大学院医学系研究科長・医学部長 羽藤 直人

シンポジウム終了後に座談会の場を設けておりますので、ご希望の方はご参加ください。

本シンポジウムは「大学院特別講義」に認定されています。医学系研究科大学院生は、当日配布される、レポート用紙に講義概要等を記述し、提出してください。4点満点で採点されます。

会場での感染症対策にご協力ください。

当日、体調不良の方は、ご来場をお控えくださいますよう、お願いいたします。

事前申し込みが必要です(定員200名・参加費無料)。申込フォームから、お申込みください。

